

治療から一年経ち見違える程元気になった
方の経過報告。

「シェーグレン症候群途中経過」匿名希望 60 歳

2016 年 6 月 22 日

私は 4～5 年前から口の渇きがひどくなり胃腸科内科の先生よりシェーグレン症候群と診断されました。専門医へと考えましたが、「ステロイドを使い身体がボロボロになるからなあ。水分補給と飴などで口を潤すしかない。」とその先生に言われました。しかしそれにも限界があり、口の渇きで唾液もどんどん少なくなり夜も熟睡できなくなってきました。さらにリンパ節が腫れ上がりかなりの体調不良、自分の免疫機能が格段に悪くなっているのを感じました。このままではいけないと、専門医より他に良い所はないかとネット検索し松本医院のホームページにあるシェーグレン患者さんの完治の手記を見つけました。その手記を読んで松本医院にご縁を頂きました。

私は過去に突発性難聴になりステロイドの投与をされた事があり、その頃から少しずつ身体の調子が悪くアレルギー体質にもなった事が思い出されました。その時のステロイドが関与して免疫機能が狂い今に至るとの松本先生のお話に、西洋医学の薬の恐さを知りました。

平成 27 年 5 月より漢方薬と抗ヘルペス剤アシクロビルを毎日欠かさず飲み続けました。飲み始めて一週間もしないうちに口の渇きが前と違う。いける！治る！と確信しました。必ず治る。自分の免疫力で治せるんだという言葉に勇気づけられ治療が始まりました。8 ヶ月後の血液検査ではシェーグレンの数値の抗 SS-A/RO 抗体陽性、FEIA 法 u/ml 240 以上。抗 SS-BLa 抗体陰性。FEIA 法 u/ml 22（初診時）であったのが u/ml 6 に好転。抗核抗体が 640 もあったのが 320 に減少。数値にも結果が現れ、嬉しいばかりです。治療から一年が経ち風邪もひかず見違えるように元気になりました。松本先生ありがとうございました。後半戦完治に向けて頑張ります。今後ともよろしく願います。